

第56期中央労働講座 感想文

日本海地方境港支部 仁井創哉

今回、第56期中央労働講座に招集いただきありがとうございました。

3日間の講座を通しまして初めのうちは、なかなか講座について議論する事ができませんでした。議論を重ねるうち、また懇親会で各地区・各港の問題や組合に対する想いを聞いていく中で、講座について議論を深めることができました。また、レクレーションで白熱した時は、同じ全港湾の仲間だと確信致しました。

先輩方が戦後に築き上げた全港湾・港湾労働法の偉大さや苦勞を学び、理解し活用していく事の重要性や全国の港間での情報共有など横の繋がりや縦の繋がりが必要だと確信いたしました。今後は、今まで以上に勉強し組合活動に尽力していきたいと思っております。